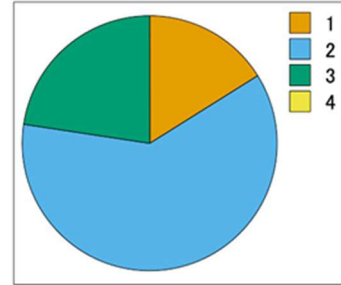


2023年度 学校評価

【1】 1. 学校教育目標「共に生き、自ら進んで、最後までやりぬく子の育成」

(単一選択)

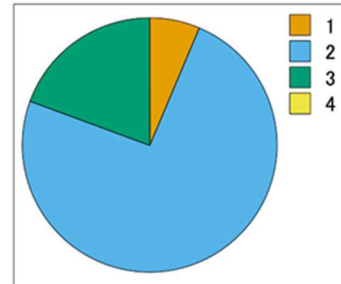
1. A. 十分達成できた。	5人 (16%)
2. B. 達成できた。	19人 (61%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	7人 (23%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【2】 2. 重点努力目標及び努力事項「他者を思いやり共に生きる児童の育成」: 励まし合い、高めあう人間尊重の教育の推進

(単一選択)

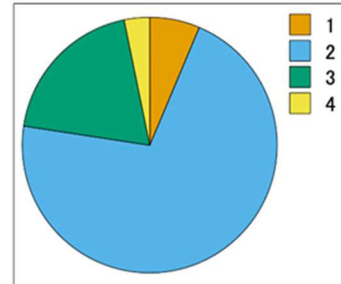
1. A. 十分達成できた。	2人 (6%)
2. B. 達成できた。	23人 (74%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【3】 「他者を思いやり共に生きる児童の育成」: 規範意識の向上に努める

(単一選択)

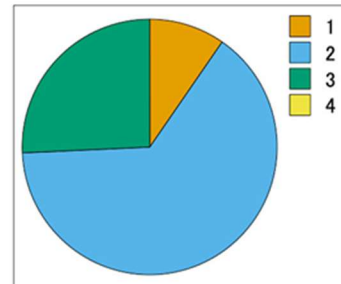
1. A. 十分達成できた。	2人 (6%)
2. B. 達成できた。	22人 (71%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人 (3%)



【4】 「基礎的・基本的学習内容の定着に努める」: 一人一人の児童が課題を持って意欲的に学習しようとする態度を養う

(単一選択)

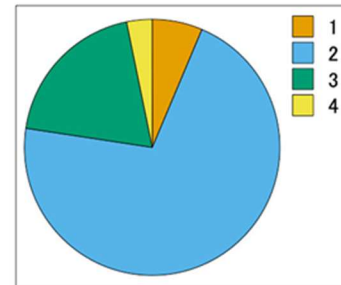
1. A. 十分達成できた。	3人 (10%)
2. B. 達成できた。	20人 (65%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	8人 (26%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【5】 「基礎的・基本的学習内容の定着に努める」: 家庭との連携を密にし、繰り返し学習・基礎的生活習慣の育成等の協力を求める

(単一選択)

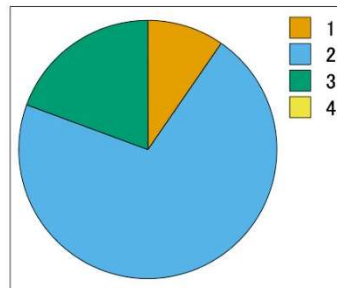
1. A. 十分達成できた。	2人 (6%)
2. B. 達成できた。	22人 (71%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人 (3%)



【6】 「基礎的・基本的学習内容の定着に努める」:一人一人をよく観察し、開発的生徒指導の推進に努める

(単一選択)

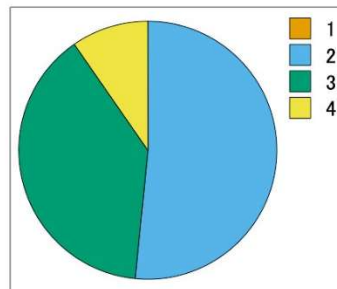
1. A. 十分達成できた。	3人 (10%)
2. B. 達成できた。	22人 (71%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【7】 「学校の美化を促進し、学習環境を整える」:私達の学校という意識を育て、行き届いた教育環境を整える

(単一選択)

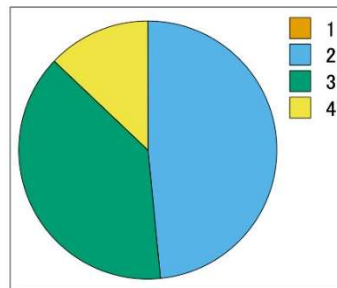
1. A. 十分達成できた。	0人 (0%)
2. B. 達成できた。	16人 (52%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	12人 (39%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人 (10%)



【8】 「学校の美化を促進し、学習環境を整える」:教室・廊下・学習園などの施設・設備を整理するとともに創意工夫ある活用を行う

(単一選択)

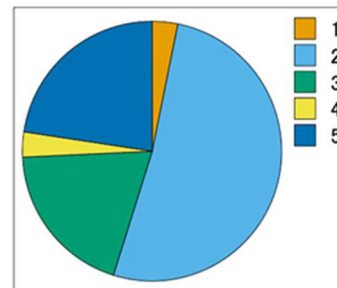
1. A. 十分達成できた。	0人 (0%)
2. B. 達成できた。	15人 (48%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	12人 (39%)
4. D. 取り組みが不十分である。	4人 (13%)



【10】 3. 各教科指導「指導の重点の達成」:国語

(単一選択)

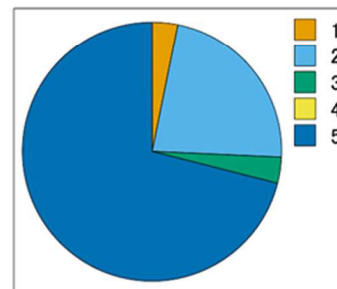
1. A. 十分達成できた。	1人 (3%)
2. B. 達成できた。	16人 (52%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人 (3%)
5. E. 担当外	7人 (23%)



【11】 「指導の重点の達成」:社会

(単一選択)

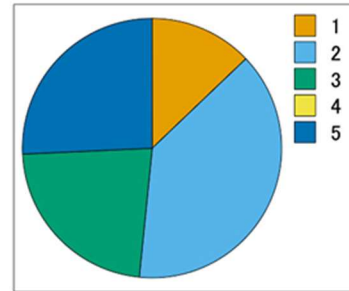
1. A. 十分達成できた。	1人 (3%)
2. B. 達成できた。	7人 (23%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人 (3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)
5. E. 担当外	22人 (71%)



【12】「指導の重点の達成」:算数

(単一選択)

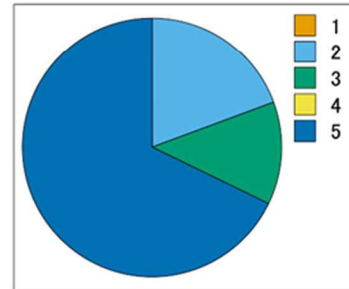
1. A. 十分達成できた。	4人	(13%)
2. B. 達成できた。	12人	(39%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	7人	(23%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)
5. E. 担当外	8人	(26%)



【13】「指導の重点の達成」:理科

(単一選択)

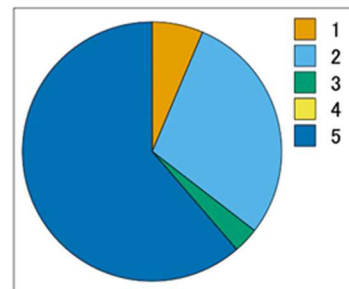
1. A. 十分達成できた。	0人	(0%)
2. B. 達成できた。	6人	(19%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	4人	(13%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)
5. E. 担当外	21人	(68%)



【14】「指導の重点の達成」:生活

(単一選択)

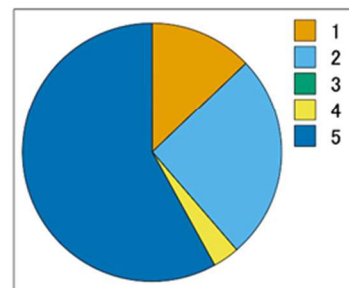
1. A. 十分達成できた。	2人	(6%)
2. B. 達成できた。	9人	(29%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人	(3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)
5. E. 担当外	19人	(61%)



【15】「指導の重点の達成」:音楽

(単一選択)

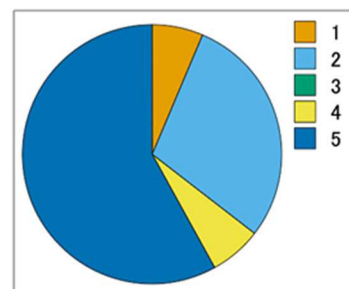
1. A. 十分達成できた。	4人	(13%)
2. B. 達成できた。	8人	(26%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	0人	(0%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人	(3%)
5. E. 担当外	18人	(58%)



【16】「指導の重点の達成」:図工

(単一選択)

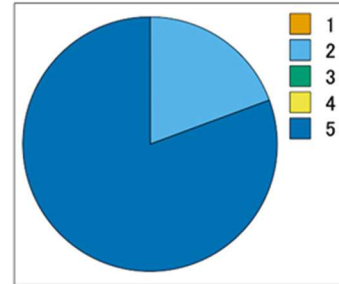
1. A. 十分達成できた。	2人	(6%)
2. B. 達成できた。	9人	(29%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	0人	(0%)
4. D. 取り組みが不十分である。	2人	(6%)
5. E. 担当外	18人	(58%)



【17】「指導の重点の達成」:家庭

(単一選択)

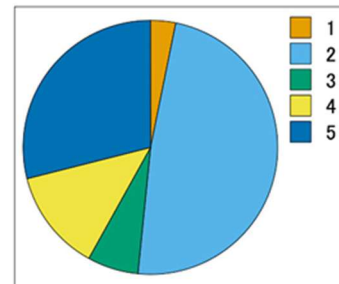
1. A. 十分達成できた。	0人 (0%)
2. B. 達成できた。	6人 (19%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	0人 (0%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)
5. E. 担当外	25人 (81%)



【18】「指導の重点の達成」:体育

(単一選択)

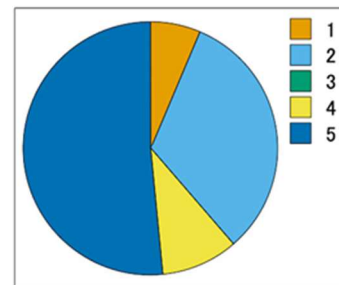
1. A. 十分達成できた。	1人 (3%)
2. B. 達成できた。	15人 (48%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	2人 (6%)
4. D. 取り組みが不十分である。	4人 (13%)
5. E. 担当外	9人 (29%)



【19】「指導の重点の達成」:総合的な学習

(単一選択)

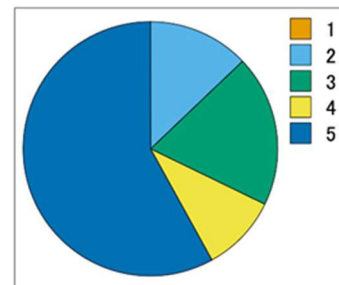
1. A. 十分達成できた。	2人 (6%)
2. B. 達成できた。	10人 (32%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	0人 (0%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人 (10%)
5. E. 担当外	16人 (52%)



【20】「指導の重点の達成」:外国語(外国語活動)

(単一選択)

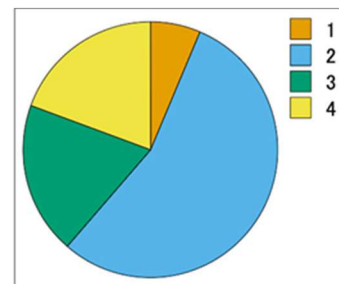
1. A. 十分達成できた。	0人 (0%)
2. B. 達成できた。	4人 (13%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人 (10%)
5. E. 担当外	18人 (58%)



【21】「指導の重点の達成」:道徳

(単一選択)

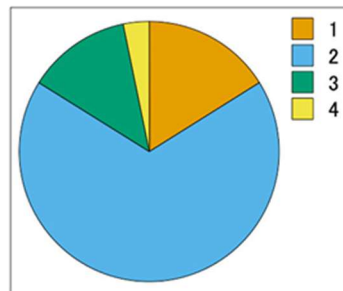
1. A. 十分達成できた。	2人 (6%)
2. B. 達成できた。	17人 (55%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	6人 (19%)



【22】 児童の学習状況を把握し、学習意欲を高める指導に努めている

(単一選択)

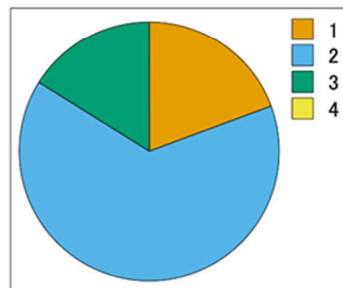
1. A. 十分達成できた。	5人 (16%)
2. B. 達成できた。	21人 (68%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	4人 (13%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人 (3%)



【23】 基礎基本の定着を図る指導を行っている

(単一選択)

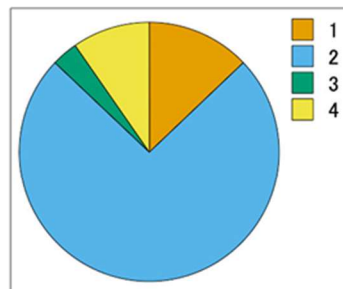
1. A. 十分達成できた。	6人 (19%)
2. B. 達成できた。	20人 (65%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	5人 (16%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【24】 互いに指導方法や実践を学び、工夫改善している

(単一選択)

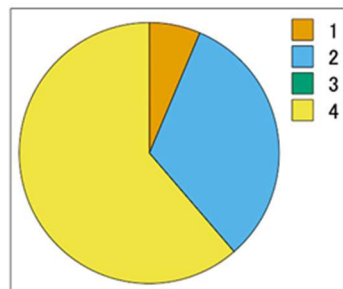
1. A. 十分達成できた。	4人 (13%)
2. B. 達成できた。	23人 (74%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人 (3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人 (10%)



【25】 自ら積極的に働きかけ、授業公開している

(単一選択)

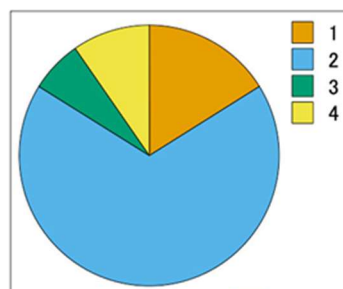
1. A. 十分達成できた。	2人 (6%)
2. B. 達成できた。	10人 (32%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	0人 (0%)
4. D. 取り組みが不十分である。	19人 (61%)



【26】 コミュニケーション能力を高めている

(単一選択)

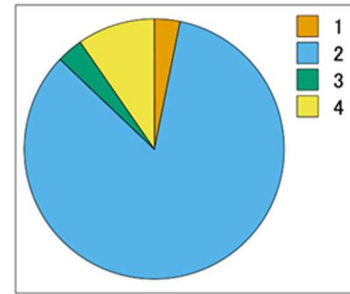
1. A. 十分達成できた。	5人 (16%)
2. B. 達成できた。	21人 (68%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	2人 (6%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人 (10%)



【28】 4. 特別活動など「指導の重点の達成」: 特別活動

(単一選択)

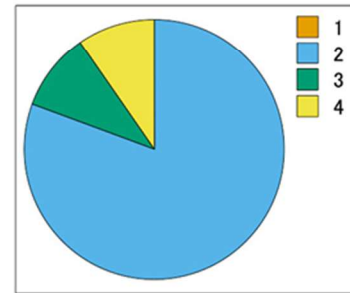
1. A. 十分達成できた。	1人 (3%)
2. B. 達成できた。	26人 (84%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人 (3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人 (10%)



【29】 「指導の重点の達成」: 人権教育

(単一選択)

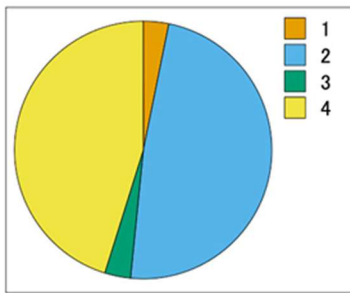
1. A. 十分達成できた。	0人 (0%)
2. B. 達成できた。	25人 (81%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人 (10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人 (10%)



【30】 「指導の重点の達成」: 国際理解教育

(単一選択)

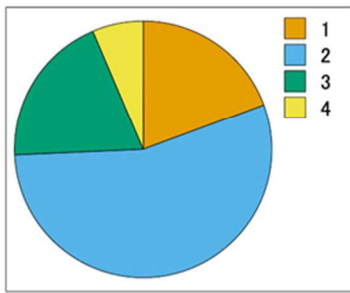
1. A. 十分達成できた。	1人 (3%)
2. B. 達成できた。	15人 (48%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人 (3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	14人 (45%)



【31】 「指導の重点の達成」: 特別支援教育(児童一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進している)

(単一選択)

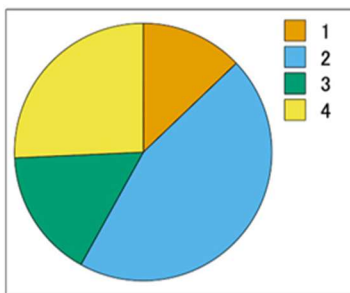
1. A. 十分達成できた。	6人 (19%)
2. B. 達成できた。	17人 (55%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	2人 (6%)



【32】 「指導の重点の達成」: 情報教育(情報モラルや情報の安全、プログラミング教育に関する指導の充実を図っている、家庭との協力のもと、情報社会に対する正しい判断と望ましい態度を身につけさせている)

(単一選択)

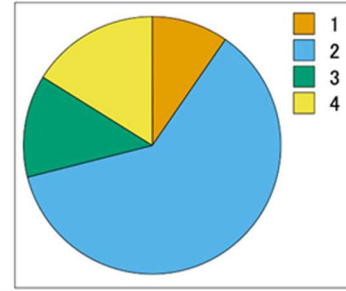
1. A. 十分達成できた。	4人 (13%)
2. B. 達成できた。	14人 (45%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	5人 (16%)
4. D. 取り組みが不十分である。	8人 (26%)



【33】 「指導の重点の達成」:視聴覚教育

(単一選択)

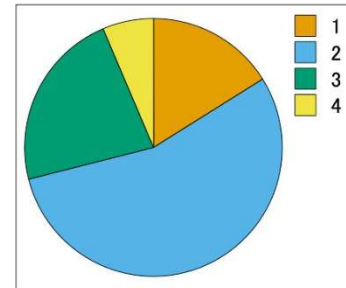
1. A. 十分達成できた。	3人	(10%)
2. B. 達成できた。	19人	(61%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	4人	(13%)
4. D. 取り組みが不十分である。	5人	(16%)



【34】 「指導の重点の達成」:生徒指導(家庭との協力のもと、情報社会に対する正しい判断と望ましい態度を身につけさせている)

(単一選択)

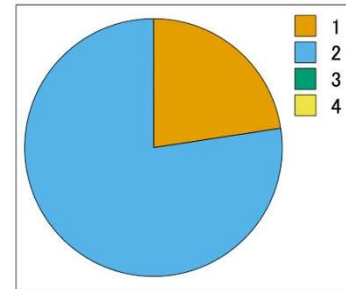
1. A. 十分達成できた。	5人	(16%)
2. B. 達成できた。	17人	(55%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	7人	(23%)
4. D. 取り組みが不十分である。	2人	(6%)



【35】 「指導の重点の達成」:防災教育(避難訓練を効果的に実施している)

(単一選択)

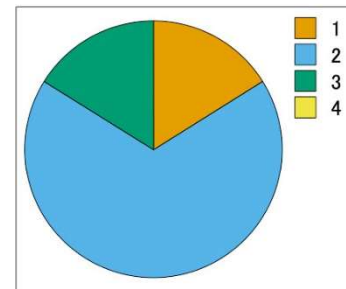
1. A. 十分達成できた。	7人	(23%)
2. B. 達成できた。	24人	(77%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	0人	(0%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)



【36】 「指導の重点の達成」:安全教育(学校での事故防止に努めている)

(単一選択)

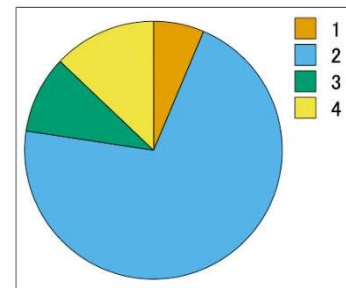
1. A. 十分達成できた。	5人	(16%)
2. B. 達成できた。	21人	(68%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	5人	(16%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)



【37】 「指導の重点の達成」:環境教育

(単一選択)

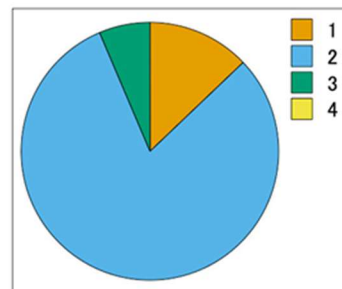
1. A. 十分達成できた。	2人	(6%)
2. B. 達成できた。	22人	(71%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人	(10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	4人	(13%)



【38】 「指導の重点の達成」:図書館教育

(単一選択)

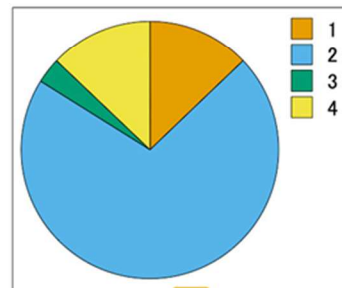
1. A. 十分達成できた。	4人 (13%)
2. B. 達成できた。	25人 (81%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	2人 (6%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【39】 「指導の重点の達成」:キャリア教育

(単一選択)

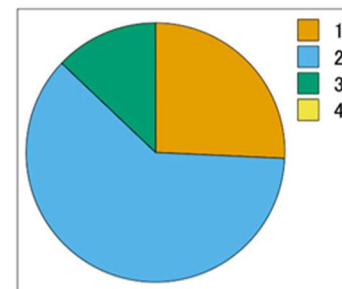
1. A. 十分達成できた。	4人 (13%)
2. B. 達成できた。	22人 (71%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人 (3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	4人 (13%)



【41】 5. 健康管理など「指導の重点の達成」:給食

(単一選択)

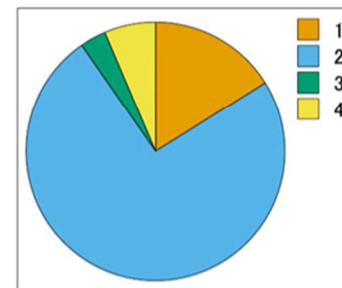
1. A. 十分達成できた。	8人 (26%)
2. B. 達成できた。	19人 (61%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	4人 (13%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【42】 「指導の重点の達成」:保健

(単一選択)

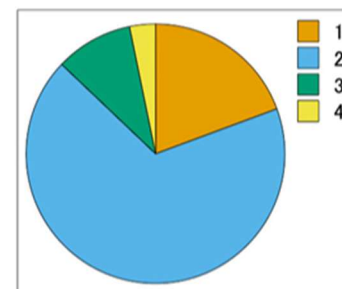
1. A. 十分達成できた。	5人 (16%)
2. B. 達成できた。	23人 (74%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人 (3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	2人 (6%)



【43】 望ましい食習慣の形成や感謝の心など、食に関する指導を行っている

(単一選択)

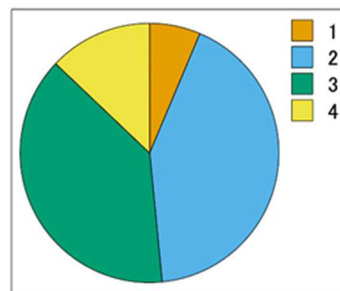
1. A. 十分達成できた。	6人 (19%)
2. B. 達成できた。	21人 (68%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人 (10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人 (3%)



【44】 家庭と積極的に連携し、生活チェック週間などを通して、望ましい生活習慣の確立を図っている

(単一選択)

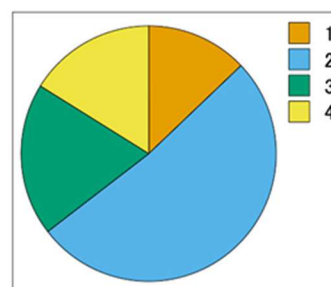
1. A. 十分達成できた。	2人 (6%)
2. B. 達成できた。	13人 (42%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	12人 (39%)
4. D. 取り組みが不十分である。	4人 (13%)



【45】 タブレット端末の使い方を指導し、効果的に授業で活用することができた。

(単一選択)

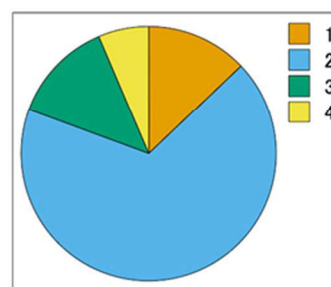
1. A. 十分達成できた。	4人 (13%)
2. B. 達成できた。	16人 (52%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人 (19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	5人 (16%)



【46】 健康の促進のために、児童自身に身体や健康について関心を持たせている

(単一選択)

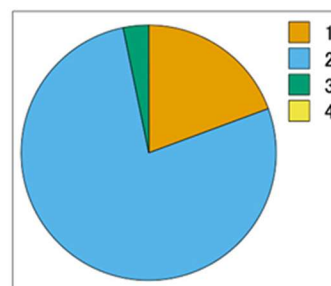
1. A. 十分達成できた。	4人 (13%)
2. B. 達成できた。	21人 (68%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	4人 (13%)
4. D. 取り組みが不十分である。	2人 (6%)



【47】 体育・スポーツ活動の取り組みを促進し、体力・運動能力の向上を図っている

(単一選択)

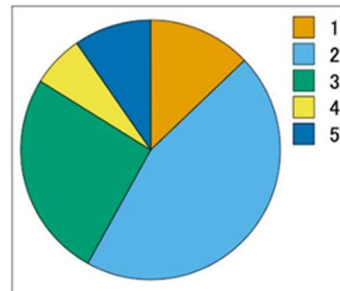
1. A. 十分達成できた。	6人 (19%)
2. B. 達成できた。	24人 (77%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人 (3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人 (0%)



【49】 6. 家庭学習について:家庭学習の重要性を理解させている

(単一選択)

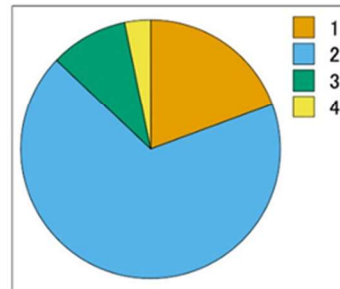
1. A. 十分達成できた。	4人	(13%)
2. B. 達成できた。	14人	(45%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	8人	(26%)
4. D. 取り組みが不十分である。	2人	(6%)
5. 担当外	3人	(10%)



【50】 個々の児童の家庭状況に応じた声かけや励ましを行っている

(単一選択)

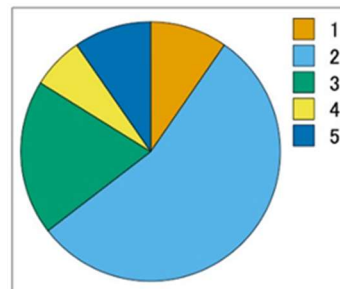
1. A. 十分達成できた。	6人	(19%)
2. B. 達成できた。	21人	(68%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人	(10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人	(3%)



【51】 積極的に家庭の協力を得ながら、家庭での学習を習慣づけている

(単一選択)

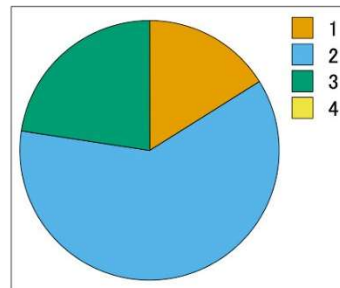
1. A. 十分達成できた。	3人	(10%)
2. B. 達成できた。	17人	(55%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	6人	(19%)
4. D. 取り組みが不十分である。	2人	(6%)
5. 担当外	3人	(10%)



【53】 7. 児童理解について:児童の内面理解に努めている

(単一選択)

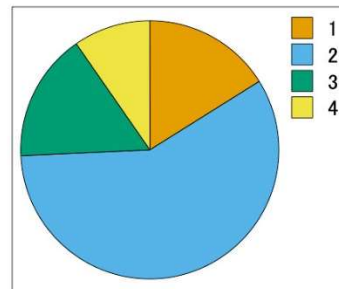
1. A. 十分達成できた。	5人	(16%)
2. B. 達成できた。	19人	(61%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	7人	(23%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)



【54】 児童が相談しやすい環境づくりに努め、長期欠席の改善などに取り組んでいる

(単一選択)

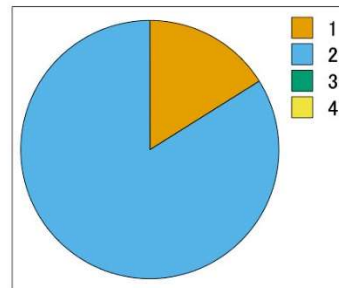
1. A. 十分達成できた。	5人	(16%)
2. B. 達成できた。	18人	(58%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	5人	(16%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人	(10%)



【55】 いじめの起こらない学校・学級づくりに努め、問題があった場合も、早期発見、再発を防止するために学年や学校で連携して対応している

(単一選択)

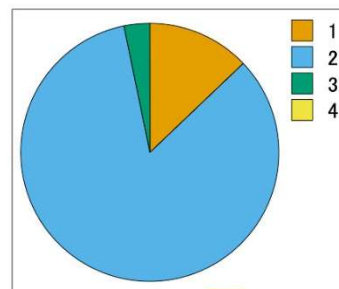
1. A. 十分達成できた。	5人	(16%)
2. B. 達成できた。	26人	(84%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	0人	(0%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)



【56】 カウンセラーやSSW、専門機関との連携も視野に入れた相談体制をとり、不適応行動への対応を図っている

(単一選択)

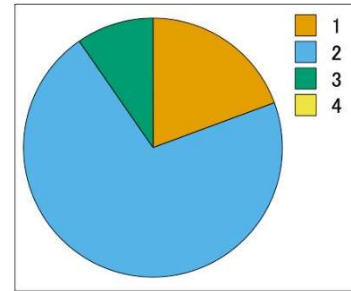
1. A. 十分達成できた。	4人	(13%)
2. B. 達成できた。	26人	(84%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	1人	(3%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)



【58】 8. 教職員として、教職員として高い倫理観に基づき、使命と責任を自覚している

(単一選択)

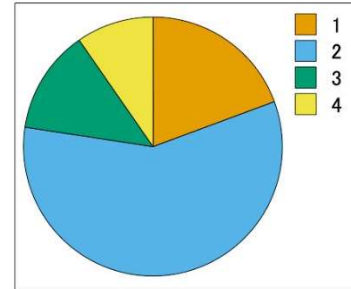
1. A. 十分達成できた。	6人	(19%)
2. B. 達成できた。	22人	(71%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人	(10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)



【59】 教職員として、積極的に研修に参加するなど、絶えず研究と修養に努めている

(単一選択)

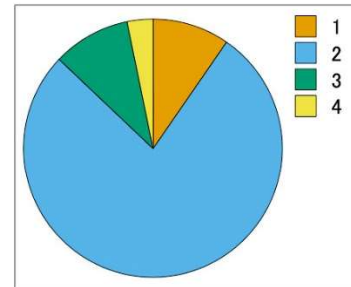
1. A. 十分達成できた。	6人	(19%)
2. B. 達成できた。	18人	(58%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	4人	(13%)
4. D. 取り組みが不十分である。	3人	(10%)



【60】 教職員として、研究テーマ(『主体的に学び 共に高め合う 児童の育成』)の達成に向け、教育活動や指導を行っている

(単一選択)

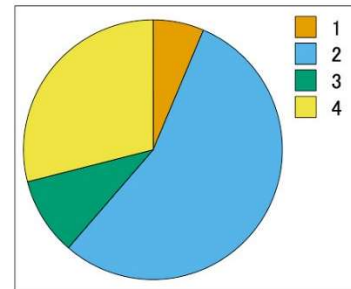
1. A. 十分達成できた。	3人	(10%)
2. B. 達成できた。	24人	(77%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人	(10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	1人	(3%)



【61】 教職員として、教育活動の公開や情報発信に努めている

(単一選択)

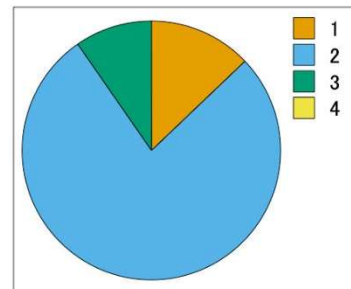
1. A. 十分達成できた。	2人	(6%)
2. B. 達成できた。	17人	(55%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人	(10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	9人	(29%)



【62】 教職員として、自然災害や不審者の侵入などに対する危機管理意識を強化している

(単一選択)

1. A. 十分達成できた。	4人	(13%)
2. B. 達成できた。	24人	(77%)
3. C. 取り組んでいるが成果が出ない。	3人	(10%)
4. D. 取り組みが不十分である。	0人	(0%)



学校関係者評価

※ 評価Ⅲの基準

4:よく取り組んでおり、成果が大きい
2:取り組んでいるが成果が十分でない

3:熱心に取り組んでおり、今後の期待できる
1:取組が不十分である

学校関係者意見等	評価Ⅲ
<p>1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力の育成と健やかな体づくりに取り組む</p> <p>・コロナの5類への引き下げに伴い、現状にあった形で子どもの成長のためにできることを考えて工夫し取り組んでいる。体育大会、音楽会など行事等で、子どもたちが生き生きと活動する姿が見られた。</p>	3
<p>2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る</p> <p>・登下校時、大きな声で気持ちのよいあいさつをできる児童がいる。もっとそういった意識を学校全体に広げてほしい。 ・今年度も、情報モラルについて授業を行ったということだが、SNSでのいじめやトラブルなどは喫緊の課題であると考え。情報モラルやマナーの授業、学級での指導を継続してほしい。</p>	3
<p>3 家庭・地域・学校の連携を深め、活力に満ちた学校園づくりに取り組む</p> <p>・今年度から「昔遊び」を復活させることができた。コミュニティスクール立ち上げに関連して、「朝の見守り」「新入生の年度当初の補助」等、地域で協力できることがあれば積極的に声をかけてほしい。学校運営協議会の中でも方策について検討していきたい。 ・来年度も、工夫しながら保護者・地域が参観できるような機会が確保できるようお願いしたい。</p>	3
<p>4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る</p> <p>・今年度は、地域の自主防災（開錠）訓練が校区に範囲を広げて取り組むことができた。今後も地域としてできることを考えながら続けていきたい。 ・登下校の見守りで児童と接しているが、交通ルールが守れている児童も見受けられる。しかし、ルールを守れなかったり、下校時・放課後の地域での過ごし方に問題がある児童も見られる。地域からも適宜声掛けをしていきたい。</p>	3
<p>■教育目標</p> <p>・教育目標の具現化には、地域や家庭の協力も必須である。地域でも引き続き啓発に協力したい。</p>	3
<p>■研究テーマ</p> <p>・「全員参加」「全員理解」を掲げて2年目の取り組みの中で、どの児童も学ぶ意欲が持てるよう、学校全体で連携した対応を先生方にはお願いしたいところである。</p>	3
<p>■</p>	
<p>評価項目（A:優れている B:適切である C:おおむね適切である D:要改善）</p>	評価Ⅳ
アンケート等、自己評価の根拠となる資料は適切か	B
自己評価の結果の内容は適切か	B
自己評価の結果を踏まえた今後の改善策は適切か	B